

Lions Quest 「思春期のライフスキル教育」プログラム 指導案

第1学年3組 平成27年11月30日(月)5校時 場所:1年3組教室 指導者:酒井 泰

1 題材名 単元4 友人関係の改善 授業1 友情を築く

2 題材設定の理由

(1) 教材観

友人を受け入れ、さらに新しい友人を作る能力は、学校に対する好ましい態度やより高い出席率、より高い学力と関係している。生徒がより好ましい友人関係を形成できるよう、本単元では好ましい友人の特性を確認し、価値観を共有し、好ましい関係を築ける友人を探せるスキルを身につけさせる。本時では、何が人を「普通の友だち」から「本当の友だち」にするかを確認し、友情が自分達の生活にもたらす豊かさ、自分達が友人に与えるべき好ましい言動について確認する。

(2) 生徒観

1年3組は、男子14名、女子14名、計28名の学級である。授業では真面目に課題に取り組むことができ、話し合い活動等は積極的に参加し意見交流ができる生徒が多い。中学校に入学し半年が経ち、体育祭、秀麗祭、合唱コンクールなどの学校行事の経験を得て、学級が団結することの価値を感じ、友達の良さに気付き始めてきた生徒もいる。文化祭の振り返りでは、それぞれに友達の良さや1年3組の良さについて感想を書く生徒が多く見られた。しかしながら、教育相談の話では、一部の生徒の中に、友達の気持ちを考えない言動を取ってしまったたり、周囲の雰囲気を考えることができず、学級の和を崩すような言動を取っており、困っていると話す生徒が見られた。

(3) 指導観

本授業では、「本当の友だち」と「普通の友だち」の違いを確認し、何がきっかけで「本当の友だち」が「もう友だちでいたくない人」に変わるのか、それとは逆に「普通の友だち」が「本当の友だち」に変わるのはどんな場面かを理解させる。そして、尊敬する性格を持つ「友人づくり」の活動を通し、自分なりの「友情」について考えを深めさせていきたい。さらに、その活動を通し、残り4ヶ月となったクラス替えまでの期間を1年3組の一員として、級友を大切に思う心情を持たせたい。

3 題材の目標

- (1) 互いに尊重する健全な友人関係を形成し、強化する方法を学ぶことができる。
- (2) 仲間の圧力を認識し、立ち向かう練習をすることができる。
- (3) 威圧的な行動やいじめに対処する様々な方法を確認することができる。
- (4) 友人関係における争いごとへの対処法を学ぶことができる。

4 本時のねらい

友情とは何かを探求し、本当の友だちについて考えよう。

5 今日のことば

1年3組 合唱コンクール自由曲 「変わらないもの」

6 教材と準備物

- 掲示物 人の形を描いた模造紙
- 掲示物 「本当の友だち」「普通の友だち」と書いた模造紙
- 模造紙に書いて目立つ色のマーカー
- ワークシート「友情を築く」
- 合唱コンクールCD・映像
- テレビモニター

7 現職教育テーマとの関わり～QUテストから分かる課題と今後の取り組み～

QUテストの結果からは、満足している生徒たちと、そうでない生徒たちとに大きく分離してしまっていることがうかがえる。そのため、学級内の規律と人間関係が不安定になっていると考えられる。今後の対応としては、学級生活や活動に取り組む意欲が低下し非建設的な行動をしている生徒たちへの個別対応や学級全体への一斉指導として、一つの活動を簡単なルールのもとで短めに展開し、承認得点の低い生徒たちが認められる場面を意識して設定することも必要である。

一方、学校生活意欲総合点の学級平均は比較的高く、学級内には人間関係の緊張感があり、生徒達の意欲が発揮されない状態である事が想定され、それが非社会的な行動や教師への反発などにつながる可能性があると思われる。その対応としては、個人個人にやるべき事に取り組む、ルールに従って活動するという習慣を形成させていきたいと思う。

8 学習計画

流 れ	学 習 内 容	■教材・教具 ※留意点
<p>導入 (5分)</p>	<p>1. 本時のねらいを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ねらい：「友情とは何かを探求し、本当の友だちについて考えよう。」 今日の言葉：「1年3組 自由曲 変わらないもの」</p> </div> <p>○合唱コンクールの取り組みで得たものはどんなことかな？（自由曲 変わらないものを聞く）</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>・あなたがいて わたしがいて ふりかえれば 笑顔がある</p> <p>・悲しいとき うれしいとき つらいときも あなたがいた</p> <p>・君がいたから がんばれた</p> <p>・君と出会った幸せを かみしめながら 歩いていこう</p> </div> <p>・クラスが一致団結できたから金賞をもらえた。 ・クラスの絆、団結力が高まった。 ・思い出になった歌。</p> <p>説明 1年3組の生活も残り4ヶ月になりました。残りの時間を大切に過ごしていけるように友情とは何かについて学習し、話し合いをしていこう。</p>	<p>※「ねらい」と「今日の言葉」提示</p> <p>■テレビ、パソコン 合唱コンクールの映像</p> <p>※短時間で合唱コンクールの様子を振り返り、その取り組みについて話し合わせ、自由に発表させる。</p>
<p>情報とスキル(10分)</p>	<p>2. 「本当の友だち」と「普通の友だち」の違いを確認する。</p> <p>説明 「本当の友だち」と「普通の友だち」とは、それぞれどんな人か。アンケートの集計を模造紙に書き出す。</p> <p>○本当の友だち・・親身になって相談に乗ってくれる。思いやりのある人。必要なきに一緒にいてくれる人。一緒に喜んでくれる人。励ましてくれる人。自分が悪いことをしそうになったら注意してくれる人など</p> <p>○普通の友だち・・学級や部活で知っている人。名前は知っているが親しくない人。</p>	<p>※事前にとったアンケートの結果を提示する。</p> <p>■「本当の友だち」「普通の友達」と書いた模造紙（各一枚）</p>

	<p>価値観や考え方が自分と一致しない人。 時々会話やあいさつをする人。 心は許していない、距離を感じる人。 もっと互いを知りたいと思っている人。 あまり仲がよくない人。など</p> <p>3. 人間関係がどのように変わるか理解する。</p> <p>質問 「本当の友だち」が「友人でいたくない人」に変わってしまうのはどのような場面か。</p> <p>○その人が何か嫌なこと言った、嫌なことをした。 自分の秘密を他人に言ってしまった。 他の人の前で自分を批判した。 約束を破った。裏切った。など・・・</p> <p>質問 「普通の友だち」が「本当の友だち」に変わるのは、どのような場合か。</p> <p>○その人のことをよりよく知った。 その人が親切にしてくれた。 その人を助ける機会があった。 その人が好ましくない行動を変えた。など・・・</p>	<p>※ワークシートに記入し、自由に発表させる。2人組もしくは周囲の友人と活動する。</p>
<p>練習 (25分)</p>	<p>4. 尊敬できる特徴を持つ「友人づくり」をする。</p> <p>指示 ここに人の形がある。この人がどんな顔をしているのか、どんな服を着ているのかなどを付け加えて、私たちの「友人づくり」をしていく。この「友人」はあくまでも「尊敬できる特徴を持っていること」が必要である。「友人」に書き加えたものには、必ず言葉で、どのように尊敬できるかを付け加える。</p> <p>○目を書き込んだ場合・優しく友達を見つめる。 いろいろな感情を表す。 良いことか悪いことか見極める。</p> <p>指示 各班で「新しい友人」に名前をつける。その後、仕上がった「友人」を掲示し、尊敬できるポイントを強調してクラスみんなに紹介する。 (7班全て紹介する。)</p>	<p>■模造紙 (人の形) ■マーカー ※4人組で活動。 生徒が同時に書き込めるよう、人の形を書いた紙を囲んで座らせる。</p> <p>※これらの言葉を紙に書き、目とつなぐ線を書かせる。</p> <p>■ホワイトボード ※「尊敬する・できる」という言葉の定義を理解していることを確認する。</p>
<p>振り返り (10分)</p>	<p>5. 振り返りをする。</p> <p>指示 今日は「本当の友だち」と「普通の友達」の違いを明確にし、尊敬できる友人について話し合った。今日感じた「友情」について考えてみよう。</p> <p>※数名発表後、秀麗祭のある生徒の感想を紹介する</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>今日の言葉 「1年3組 自由曲 変わらないもの」を聞く。</p> </div>	<p>■学習カード ※友情は一方通行ではなく、お互いに友情を育むことによってお互いのプラスになること、求めるだけでなく自分もまた相手にとって有意義な友人であろうとすることに気付かせたい。</p> <p>■テレビ、パソコン 合唱コンクールの映像 ※余韻を持たせられるようにする。</p>